



覇 文

西門川中学校だより 第7号

平成30年7月27日発行

文責 校長 後藤 直樹

みなさん元気に過ごしていますか？

- 7月13日(金) 雨で延期になっていた校外体験活動を行いました。好天にも恵まれ、みんな汗だくで松瀬分校跡まで歩きました。西門川小学校の分校であった松瀬分校は、平成18年に閉校となりましたが、翌年「子どもの森 森の学舎」として生まれ変わりました。とても静かで、自然が美しい場所でした。
- 7月17日(火) 3年生が神舞の里を訪問しました。ボーリングや魚釣りなどのレクリエーションを利用者の方々と一緒に楽しむことができました。とても喜んでもらえたようです。
- 7月18日(水) 小中合同の結団式を行ないました。赤団と白団それぞれ決まりました。今年は何の団が優勝するのでしょうか。
- 7月23日(月) 第47回県中学校総合体育大会(陸上競技)が延岡の陸上競技場で行なわれました。本校からは、2年生の「一政亮介くん」が出場しました。結果は第1組の13位でした。暑中、よく走り切りました。
- 7月24日(火)～25日(水) 同じく県大会の柔道競技が県武道場で行われました。団体戦は予選リーグ敗退(2勝1敗1分)、個人戦は前崎君が2回戦まで行きましたが、他のメンバーは、1回戦敗退でした。結果は残せませんでしたが、みんなの頑張りを間近で見ることができ、感動しました。この頑張りと悔しさを次のステージで生かしてもらいたいです。
(県大会の写真等は8号で紹介します)
- 7月26日(木) NHK巡回ラジオ体操がありました。西門川地区もサテライト会場でした。生徒の皆さん、先生方、地区の皆様にも朝早くから出てきてもらいました。ありがとうございました。元気に楽しく体操をすることができました。県のマスコットキャラクター「むうちゃん」も来てくれました。



「松瀬分校」跡地までの約7キロ、思ったより遠く感じました。でも、みんな元気で歩きました



神舞の里では、利用者の方々との交流を通して、人の生き方や福祉について学ぶことができました。



9月に予定されている小中合同の運動会の結団式を行ないました。赤団と白団が決まりました。各団とも円陣を組み、団結と勝利を誓いました。夏休み明けから本格的な練習が始まります。



おいしい季節です。



【9月前半のスケジュール】

- 9月 3日(月) 1, 2年課題テスト 3年実力テスト
- 4日(火) 1, 2年課題テスト 3年実力テスト
- 7日(金) 運動会予行練習 小中合同職員会
- 14日(金) 振替休業日(15日分)
- 16日(日) 第64回小中合同運動会
- 17日(月) 敬老の日
- 18日(火) 振替休業日(16日分)



《編集後記》 西日本を襲った豪雨は、死者、行方不明者200名以上、道路の寸断、橋の崩落や家屋の浸水など甚大な被害を残しました。お見舞いを申し上げます。ここ西門川地区も水没する危険性があるので、他人ごとではありません。常に最悪の状況を予想し、対応していきたいと考えています。さて、本号は1学期最後の学校だよりです。なんとか月2回のペースで発行することができました。これも岡田教頭先生の催促のおかげ(笑)だと感謝しています。また、がんばります。